



第46期 中間報告書

自 平成25年2月1日 至 平成25年7月31日

Shape your future

高品質のITで顧客の事業発展に貢献する

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、心より厚く御礼申しあげます。

さて、このたび、第46期第2四半期連結累計期間（平成25年2月1日から平成25年7月31日まで）の決算が確定いたしましたので、ここにご報告申しあげます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の積極的な経済・金融政策に対する期待感から円安・株高局面となり景気回復基調にあるものの、輸入原材料価格の上昇や東アジアの景気減速等の影響により、持続的な景気回復には今一步の状況で推移いたしました。

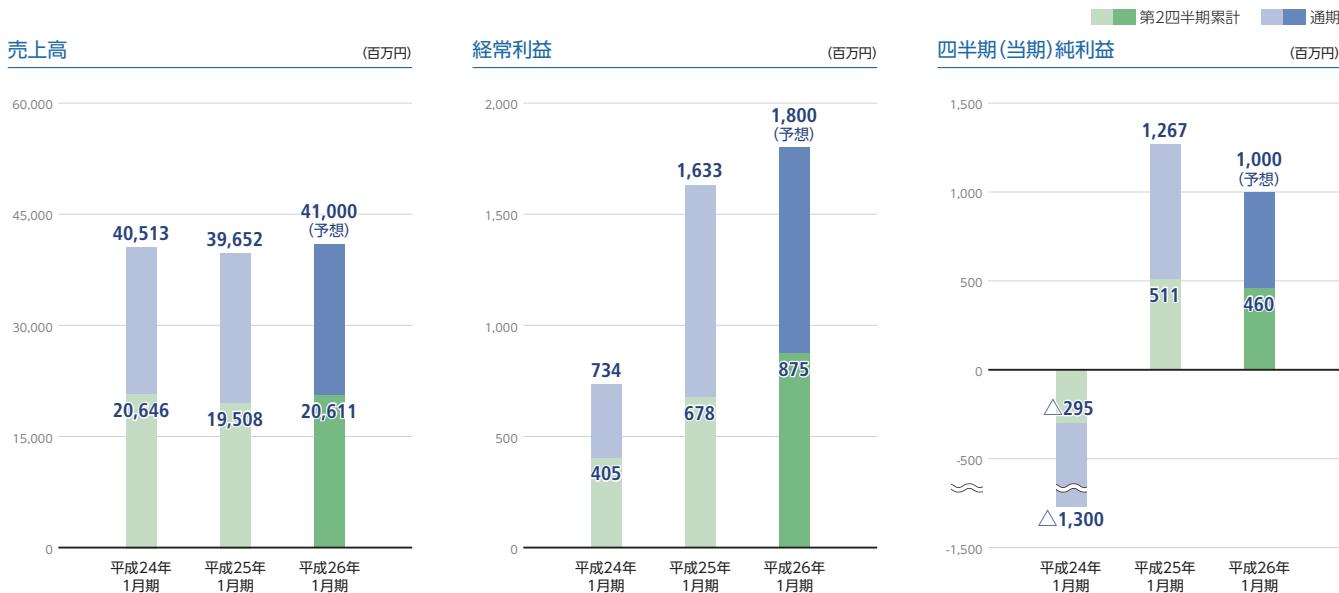
情報サービス産業においては、クラウドサービスの拡大、

モバイル端末の業務利用、ビッグデータ分析など、新しい形態でのITサービス活用が本格的な普及期を迎え、今後期待されるこうした市場の拡大に伴うさまざまな顧客ニーズへの対応が求められております。

当社グループにおきましては、このようなITの新しい活用形態に対応すべく「高品質のITで顧客の事業発展に貢献する」の経営方針のもと、「品質を作る」「品質を保証する」「品質を維持する」をキーワードとして、付加価値の高い製品・サービスの開発、営業力強化によるシェア拡大ならびに経営の効率化等に取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、スマートフォン市場の急速な事業環境変化に伴い、品質検証サー

連結財務ハイライト



ビス事業の売上高が減少しましたが、システム構築サービス事業が堅調に推移し、売上高は206億1千1百万円、前年同期比11億3百万円（5.7%）の増となりました。利益面については、増収に伴う売上総利益の増加および経費削減効果により、営業利益は8億9千5百万円、前年同期比1億8千8百万円（26.7%）の増、経常利益は8億7千5百万円、前年同期比1億9千7百万円（29.1%）の増となりましたが、繰越欠損金の解消に伴い法人税等が増加し、四半期純利益は4億6千万円、前年同期比5千1百万円（10.1%）の減となりました。

なお、中間配当金につきましては、株主の皆様への安定的な配当の継続を考慮いたしまして、1株につき10円と

させていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長

岩崎 宏達



代表取締役社長

柏木 茂

事業の概況

品質検証サービス

第三者の視座・視点にたったシステム品質の検証・認証・評価等のマネジメントサービスの提供

売上高 1,812百万円（前年同期比 8.6%減）
営業利益 111百万円（前年同期比 52.1%減）

IT基盤サービス

IT基盤の構築・保守・運用等のライフサイクルマネジメントに関するサービス。クラウドサービスおよびデータセンターサービスの提供

売上高 5,386百万円（前年同期比 1.1%増）
営業利益 703百万円（前年同期比 6.9%増）

システム構築サービス

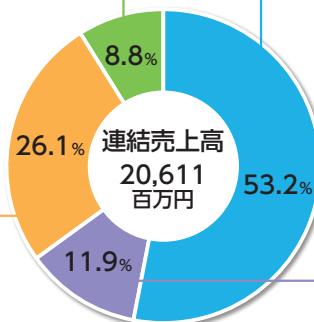
金融業／自動車産業／製造業／情報通信サービス／ヘルスケア分野を中心に、豊富な業務ノウハウと高い技術力を核としたシステム構築サービスの提供

売上高 10,969百万円（前年同期比 5.1%増）
営業利益 1,551百万円（前年同期比 24.2%増）

ビジネス支援サービス

プリントセキュリティ、生産物流の最適化支援、ロボット動作・配置最適化支援、クラウドアプリケーションなど自社独自の製品・サービスを核に顧客ビジネスの成長を支援するサービスの提供

売上高 2,443百万円（前年同期比 38.6%増）
営業利益 45百万円（前年同期比 51.2%減）



セグメントの変更等に関する事項

従来、報告セグメント名を「PROVEQ」「PROFESSIONAL」「PROSES」「PROGRESS」の4区分としておりましたが、「品質検証サービス」「IT基盤サービス」「ビジネス支援サービス」「システム構築サービス」に名称変更いたしました。また、あわせて、各セグメントにおいて重複の見られた事業を一本化するなど、組織変更を行いました。

第46期（上半期）ビジネスハイライト

2月 **イベント** シーイーシークロスメディア、日韓スマートコンテンツ
アワード受賞作品を発表
「PHOTOHOKUドキュメンタリー」が優秀賞受賞

3月 **新サービス** ビッグデータ活用向け高速大容量ストレージサービス
「BizVision U-Storage」の提供開始

IR 2013年1月期 決算発表

4月 **新サービス** ロボットプログラミング（ティーチング）作業の効率化
を目的としたサービス「RoboDiA」の提供開始

IR 第45回定時株主総会開催

イベント ICカード認証印刷「SecurePrint！内覧会」を開催

イベント 「RaLCロジスティクス戦略セミナー」を開催

5月 **新サービス** マイクロフォーカス社提供の「Silk Mobile」を活用し、
モバイルシステム検証を拡大

イベント 「組込みシステム開発技術展／スマートフォン＆モバイル
EXPO スマホ春」に検証・認証サービスおよび検証ツール
を出展

イベント 「スマートコミュニティJapan 2013」にてスマート
コミュニティソリューションを紹介

6月 **表彰** トレンドマイクロ パートナー アワード2012特別賞を受賞

イベント 「設計・製造ソリューション展」にRoboDiAを含む
ものづくりソリューション「VR+R」を出展

イベント 「医療機器 開発・製造展」に検証・認証サービスおよび
検証ツールを出展

7月 **イベント** シーイーシークロスメディア、国際電子出版EXPOに
「Tigris plus」を出展

PICK UP 1

日本の製造業に福音、ロボット導入



産業用ロボット向けプログラミング（ティーチング）作業の効率化、生産現場における事前検証時間短縮を目的としたサービスRoboDiA（ロボディア）の提供を開始いたしました。国内産業界では、

PICK UP 2

セキュアプリント、ICカード認証

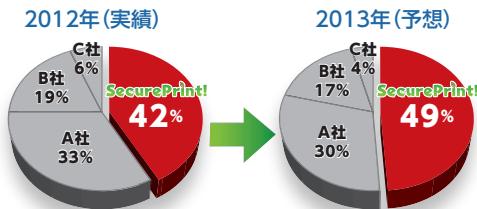
2013年8月に株式会社ミック経済研究所が発表した「セキュアプリントシステムの市場動向調査」において、当社のSmartSESAME SecurePrint！（スマートセサミ セキュアプリント）が「2012年度ICカード認証システム売上高1位（シェア42%）」を獲得いたしました。市場が停滞している中、プリンターメーカー、代理店（Sler）、直販がバランスよく連携して事業を展開していること、そして2012年はプリンターメーカーのルートが好調だったことがトップシェアにつながりました。

・運用支援に画期的なサービス提供

生産現場において産業用ロボットの需要が高まっている状況ではありますが、生産現場ごとに発生するロボット教示やレイアウト設計、他システムとの接続や安全性の確保など、導入にかかる時間とコストにより遅々として進んでおりません。当社の提供するRoboDiAは技術者の経験と勘に頼る現状を、コンピュータによる最適ロボット軌道や最適レイアウトの算出、ロボットラインや工場の成立性・効率性の検証により大幅に改善いたします。

印刷市場でトップシェアを獲得

今後も、企業の安心・安全なオフィスワークを支援するとともに、お客様に満足していただけるサービスを提供できるよう、一層の努力を続けてまいります。



電子書籍版の報告書「株主通信」を発行いたしました。

今回、当社の事業活動をより一層理解していただくために、活動内容を映像や写真で詳しく紹介した **電子書籍版の報告書「株主通信」** を作成いたしました。

※閲覧可能な端末は、アップル社のタブレット端末「iPad」または「iPhone」となります。以下の手順にてダウンロード後、アプリケーション「iBooks」にてご覧ください。

※ファイル容量が大きいいため、WiFi環境でのダウンロードを推奨いたします。



「株主通信」閲覧の手順

- 1 シーイーシーのホームページにアクセスします。
- 2 トップページグローバルメニューから「IR情報」をタップします。
- 3 サイドメニューに表示された「報告書」をタップします。
- 4 報告書の画面（下図：報告書画面参照）が表示されたら、「株主通信vol.1」をタップしてダウンロードします。
- 5 画面に表示された「「iBooks」で開く」をタップすると、株主通信が表示されます。

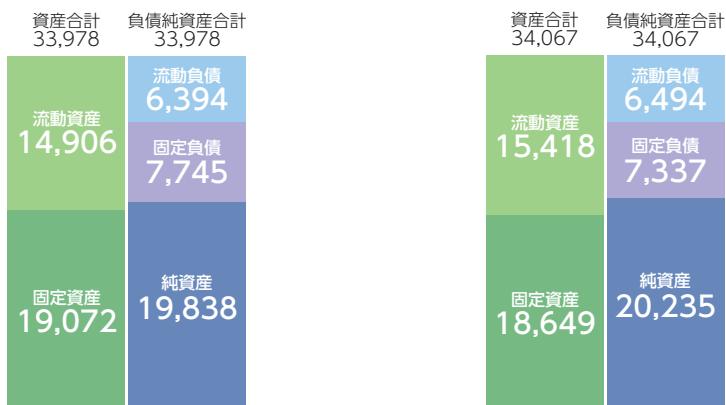
QRコードからのアクセスはこちら



「株主通信」は、シーイーシー クロスメディアが提供している電子書籍制作ツール「Tigris+ Creator」(ティグリス プラスクリエイター) を利用して作成しています。

報告書画面

第2四半期連結貸借対照表の概要 (百万円)



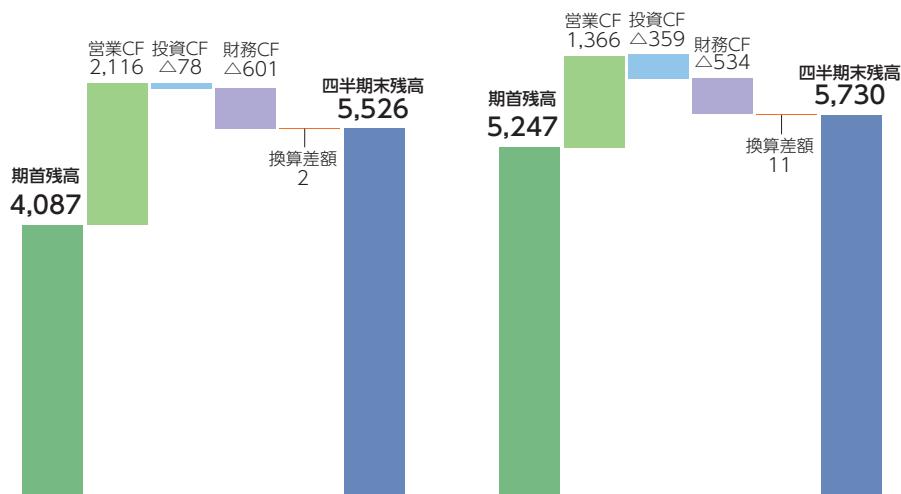
POINT 1 負債

有利子負債を357百万円圧縮したことで、有利子負債比率が2.4%低下いたしました。

POINT 2 純資産

四半期純利益が460百万円あったことなどで、純資産が396百万円の増となりました。

第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (百万円)



POINT 3 四半期末残高

現金及び現金同等物の四半期末残高は、前年同期比204百万円の増となりました。

詳細な財務情報は当社ホームページで公開している決算短書をご覧ください。

会社の概要

(平成25年7月31日現在)

商号 株式会社 **シーイーシー**
Computer Engineering & Consulting, Ltd.
設立 昭和43年2月24日
資本金 65億8千6百万円
従業員数 2,462名(連結) / 1,691名(単体)

主なグループ会社 (平成25年8月31日現在)

社名	資本金(百万円)	出資比率(%)	事業内容
連結対象子会社			
フォーサイトシステム株式会社	250	83.2	ソフトウェア開発
シーイーシークロスメディア株式会社	200	50.0	メディアミックスコンテンツ事業
株式会社イーセクター	100	100.0	パッケージ販売
株式会社シーイーシーカスタマサービス	50	100.0	ITサービス事業
大分シーイーシー株式会社	30	100.0	ソフトウェア開発
株式会社コムスタッフ	15	100.0	人材派遣業
株式会社宮崎太陽農園	10	49.0	ITを活用した農畜産物の生産・販売 ソフトウェア開発・検証サービス
シーイーシー(杭州)科技有限公司	120	91.7	
持分法適用会社			
コニカミノルタビズコム株式会社	300	34.0	情報機器に関連したITソリューションサービス

(注) 当社の連結子会社である西テレ情報サイエンス株式会社とその完全子会社である株式会社コムスタッフは、平成25年8月1日付で株式会社コムスタッフを存続会社とする吸収合併を行いました。

役員および執行役員 (平成25年8月31日現在)

役員

代表取締役会長	岩崎 宏達
代表取締役社長	柏木 茂
常務取締役(常務執行役員)	橋村 清海
常務取締役(常務執行役員)	田原 富士夫
常務取締役(常務執行役員)	長田 一裕
常務取締役(常務執行役員)	千葉 信和
取締役(執行役員)	長谷川 浩三
取締役(執行役員)	大石 仁史
常勤監査役	小田 恭裕
監査役	長濱 毅
監査役	中山 眞

執行役員

執行役員	服部 豊
執行役員	河野 十四郎
執行役員	立石 博
執行役員	廣田 雅博
執行役員	松本 一晃

株式の状況

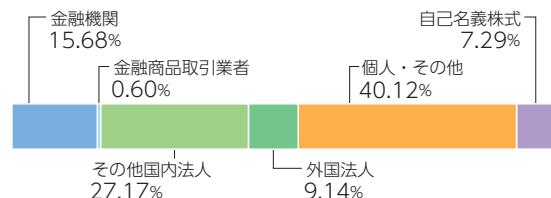
(平成25年7月31日現在)

発行可能株式総数 40,000,000株

発行済株式総数 18,800,000株

株主数 4,504名

所有者別株式分布状況



大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
1 ミツイワ株式会社	2,223,600	12.76
2 富士通株式会社	1,680,000	9.64
3 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,083,500	6.21
4 シーイーシー従業員持株会	1,074,200	6.16
5 岩崎宏達	563,200	3.23
6 日本フォーサイト電子株式会社	465,480	2.67
7 日本生命保険相互会社	250,300	1.43
8 CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	239,400	1.37
9 株式会社三菱東京UFJ銀行	202,000	1.15
10 第一生命保険株式会社	200,000	1.14

(注) 持株比率は、自己株式(1,370,702株)を控除して計算しております。



当社ホームページのご案内

当社ホームページでは投資家の皆様のお役に立つさまざまな情報を公開しています。

シーイーシーホームページ

<http://www.cec-ltd.co.jp/>



IR情報

<http://www.cec-ltd.co.jp/ir/>



QRコードからの
アクセスはこちら



※決算短信や有価証券報告書、決算説明会資料などはIR情報ページでご覧いただけます。

株主メモ

事業年度 2月1日～翌年1月31日

期末配当金
受領株主確定日 1月31日

中間配当金
受領株主確定日 7月31日

定時株主総会 毎年4月

株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社

同連絡先 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
TEL 0120-782-031 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部 (証券コード9692)

公告方法 電子公告 公告掲載URL <http://www.cec-ltd.co.jp/>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三井住友信託銀行）ではお取扱いできませんのでご注意ください。
2. 未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行本支店でお支払いいたします。



〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南一丁目5番5号 JR恵比寿ビル
TEL.03-5789-2441 (代表)

記載の会社名および商品名等は、一般に各社の商標、または登録商標です。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。

